

平成25年3月定例会 一般質問一覧表

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
1	柳 井 正 昭	<p>1 平成25年度事業計画について</p> <p>(1) 平成25年度から計画されている、新庁舎建設、備中高梁駅整備、駅前開発、中央図書館建設の大型事業に対して、どういう思いを持って取り組まれるのか</p> <p>(2) 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の方向性についてどのように考えているのか</p> <p>(3) 市街地での大型事業ばかりが目立つが、バランスのとれた高梁市となるよう周辺部の施策も重要である。今後どのような施策を講じられるのか</p>
2	石 井 聡 美	<p>1 地域ブランド戦略について</p> <p>(1) 本市の地域ブランド戦略の上で中心となる要素、キーワードを改めて確認する</p> <p>(2) 高梁市の統一ロゴ、キャッチフレーズ、キャラクターを決めるべきではないか</p> <p>(3) 大河ドラマ誘致を目指す自治体では、自治体自身が推進協議会やホームページをつくり、積極的に活動しているところも多い。高梁市も周辺自治体と連携しながら、積極的に推進すべきではないか</p> <p>(4) 本市の魅力掘り起しには、観光客のニーズ解析やプロモーションに対する累積到達率の調査が欠かせない。そのためにマーケティングを専門に行う部署をつくってはどうか</p> <p>2 がん検診について</p> <p>(1) 高梁市が実施している集団がん検診は、受診者数、受診率ともに低下傾向にある。ケーブルテレビやインターネットを活用してPRに努め受診率を上げるべきではないか</p> <p>(2) がん検診の情報が掲載された「成人検診ガイドブック」は愛育委員が配布しているため、アパートなど一部の市民には配布されていない。配布の公平性を保つために、配布方法を検討すべきではないか</p> <p>(3) 現在、乳がん検診のマンモグラフィは集団がん検診でしか受けられず日程も限定されている。市内の病院では最新の検査機器を導入したところもあり、市内の病院でも受けられるようにすべきではないか</p> <p>3 移動診療車について</p> <p>(1) 広島県では庄原市、三次市、神石高原町の3市町にある公立病院が共同で無医地区を巡回する移動診療車を運用している。高梁市も周辺自治体と協力して病院から遠い地域で導入を検討してはどうか</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
2	石 井 聡 美	<p>4 定住対策について</p> <p>(1) 「高梁市空き家、空き農地情報バンク」の利用を促進するために、市内の不動産業者と連携をとるなどして利用者の利便性を上げるべきではないか</p> <p>(2) 売買を希望する家主と、賃貸を希望する借り主が多く、ミスマッチが起きている。市が家を買って賃貸として提供することはできないか。また、現在「住みたいまち高梁」創造ネットワークが空き家や空き土地の調査をしている。調査した物件を有効活用していくために、市でもできることは協力していくべきではないか</p> <p>5 川上フラワーフルーツパークについて</p> <p>(1) 現在は施設が有効に活用されていないのではないかと。1階を加工場、2階をコワーキングスペースとして整備することで、地域のインキュベーションセンターとして利用できないか</p>
3	石 部 誠	<p>1 国保税の引き下げを求める</p> <p>(1) 不景気、消費税増税、年金の削減が市内の国保世帯にどのような影響を及ぼすと考えているか</p> <p>(2) 国保税の引き上げは、国保世帯に大きな負担を強いるもので、引き下げを考えるべきではないか</p> <p>2 市道の修繕、小規模改良について</p> <p>(1) 昨年の豪雨災害の影響により遅れが生じている実態はあるのか</p> <p>(2) 過去5年間で申請に対し実施されていない件数はどの程度あるのか</p> <p>(3) 市民の毎日の暮らしにかかわる市道の修繕、小規模改良は急いで行うべきではないか</p> <p>3 公共施設の会議室の無料開放を求める</p> <p>(1) 合併前後で、地域局、市民センター、公民館の利用料はどう変わっているのか</p> <p>(2) どの地域でも市民が気軽に集える場所として、公共施設の会議室を無料で開放すべきではないか</p>
4	三 村 靖 行	<p>1 土木行政の考え方について問う</p> <p>(1) 建設業の現状をどう捉えているのか。そして事業量の拡大を推進すべきではないか</p> <p>(2) 公共災害以外の小規模災害に市独自の補助はできないか</p> <p>2 スポーツ交流人口の拡大について</p> <p>(1) 市内のスポーツ施設とその利用状況を問う</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
4	三 村 靖 行	<p>(2) 各スポーツ施設が抱える課題や利用者の声を把握されているのか</p> <p>(3) 今後スポーツ施設を整備していく方針はあるのか</p> <p>3 高梁市職員のあり方について</p> <p>(1) 職員の資質向上についてどのように考えているのか</p> <p>(2) 市長が言われている「市民目線の行政の推進」とはどのようなことなのか</p> <p>4 高梁市地域公共交通総合連携計画の進捗状況について</p> <p>(1) 交通体系の再編計画は順調に進んでいるのか</p> <p>(2) 旧高梁市の実証運行はいつになるのか</p>
5	宮 田 好 夫	<p>1 大型事業と財政について</p> <p>(1) 今後の財政計画における市債発行予定額と残高、また自治体財政健全化法に基づく4つの指標の予測値はどうなっているのか</p> <p>(2) 市民に今後の財政状況を示し理解を求めるべきではないか</p> <p>(3) 周辺地域は置いていかれるのではないかと不安の声も大きい。地域の声を生かすため、積極的に地域に出向き意見や提案を受け場を設定したらどうか</p> <p>2 学童保育について</p> <p>(1) 子ども・子育て支援法の附則に指導員の処遇の改善、人材確保の方策について検討を加えることが盛り込まれた。現行指導員の賃金は低い水準であり、引き上げるべきではないか</p> <p>(2) 児童福祉法の改正により、対象児童を小学6年生までに引き上げることになっている。本市では前倒しで実施できないか</p> <p>(3) 特別に支援が必要な児童も学童保育を利用していると聞く。こうした場合には指導員の加配はできないか</p> <p>(4) 本市の運営は直営と委託の2種類あるが、処遇の改善や人材確保を行うため、直営に一本化できないか</p> <p>3 安定型産業廃棄物最終処分場について</p> <p>(1) 高梁川水系の佐与谷川上流に計画された産廃最終処分場の事前計画書が1月8日に業者から県に提出された。地域住民の安全を守るため、許認可権を持つ県に対して許可しないよう取り組みを一層強めるべきではないか</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
6	森 田 伸 一	<p>1 地域を限定した基金の取り扱いについて</p> <p>(1) 現在高梁市が保有している48基金のうち、地域及び使用目的を特定した地域づくり基金が21件ある。この基金については、合併後10年を経過した時点で基金条例を廃止するとしているが、期限内での活用についての検討は現在どのように進んでいるのか</p> <p>(2) 特定基金を保有している地域では、活用目的に沿った事業の期限内での実施を強く要望していると聞くがどのように対応されているのか</p> <p>2 空き家、空き店舗の活用について</p> <p>(1) 市が情報発信している空き家、空き農地情報バンク制度を利用して既に移住、定住されている方も多くあり、また問い合わせがあると聞く。今後は起業を考えている移住希望者のための施策として、現在使用目的の終わった公施設、市街地の空き店舗、周辺中山間地域の空き家を活用し、IT関連企業、観光関連業種、農産物及び獣肉の加工を希望する若者を招き入れる施策が必要と思うがどうか</p>
7	大 森 一 生	<p>1 今、なぜ山田方谷なのか。その方谷DNAとは何かを聞く</p> <p>(1) 新規事業や機構改革に山田方谷に関するものが上げられ、また「方谷さんを広める会」などの活動が活発に行われている。今、なぜ山田方谷なのか</p> <p>(2) その方谷DNAとは何か</p> <p>2 「今、蘇る方谷DNA」（古いものと新しいものの融合）を生かした地域振興モデル（懐かしい未来都市高梁の創造）と地域ブランドの確立を</p> <p>(1) 歴史や文化、地域資源、人材を生かした地域振興（地域経済活性化）モデル構築と地域ブランドの確立について</p> <p>① 競争優位性（地域ブランド）のあるもの、安心・安全を核とした高齢化社会にも対応したスローなまちづくりと持続可能性のあるまちづくりについて</p> <p>② ツーリズム型サービス産業と福祉型サービス産業の連携による地域資源、地域ブランドを生かした産業振興と潜在需要の掘り起こしについて</p> <p>3 高梁市における農林水産物の鳥獣被害対策について</p> <p>(1) 農林水産物の鳥獣被害状況を聞く</p> <p>(2) 本市における対策と課題について</p>
8	難 波 英 夫	<p>1 TPPについて</p> <p>(1) 安倍首相がTPP交渉参加に向け踏み出したことに対し、直ちに抗議するよう求める</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
8	難 波 英 夫	<p>2 健康で文化的な最低限度の暮らしを保障する行政を求める</p> <p>(1) 生活保護基準引き下げは市民生活にどんな影響をもたらすと考えているのか</p> <p>(2) 国に対して生活保護基準引き下げは行わないよう要望することを求める</p> <p>(3) 国が生活保護基準の引き下げを強行した場合は、市民に悪影響が生じない措置を講ずること</p> <p>3 市民の安全・安心確保のための防災対策を求める</p> <p>(1) 本市の防災計画策定はどこまで進んでいるか</p> <p>(2) 策定に当たっては東日本大震災の教訓を最大限に生かしたものとすること</p> <p>(3) 策定に当たっては市民の知恵や情報を生かすこと</p> <p>(4) 情報伝達手段としての防災無線のエリア拡大や整備を進め活用する計画とすること</p> <p>(5) 市施設のエレベーター事故防止対策は万全か</p> <p>(6) 市民への道路交通情報の伝達方法の確立と交通対策を求める</p> <p>4 体罰やいじめのない学校と社会を目指すことを求める</p> <p>(1) 教育現場での体罰やいじめの実態を問う</p> <p>(2) 武道の必修化による体罰やいじめはないのか</p> <p>(3) いじめをなくす取り組みはどうあるべきかを問う</p>
9	川 上 博 司	<p>1 自殺対策について</p> <p>(1) 岡山県自殺対策基本計画をもとに市としてどのように取り組んでいるのか</p> <p>(2) うつ病の早期発見を促すため、気軽に心の健康をチェックできる「こころの体温計」のシステムへ市のホームページからアクセスできるようにしてはどうか</p> <p>2 教員のメンタルヘルス対策について</p> <p>(1) 教員のメンタルヘルスの重要性を鑑み、その改善に向けて先進事例を参考にして、本市でも積極的に取り組んでいくべきではないか</p> <p>3 健康増進施設朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の活用について</p> <p>(1) 「ゆ・ら・ら」の一部を活用し、高梁市養護老人ホームとして整備してはどうか</p>
10	宮 田 公 人	<p>1 雇用促進住宅の活用について</p> <p>(1) 臥牛宿舎、高梁宿舎、落合宿舎の購入、活用計画について確認する</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
10	宮 田 公 人	<p>2 人口減少時代における学校施設の有効活用について</p> <p>(1) 平成 24 年末に川上中学校、小学校、幼稚園PTAそれぞれから「川上中学校に関するアンケート調査結果報告書」が提出されたが、川上中学校改築について教育委員会の方針を再度確認する</p> <p>3 市立図書館について</p> <p>(1) 高梁中央図書館建設計画が策定されたが、今後どのような手順で市民の理解を深めながら図書館建設を具体化していくのか</p> <p>4 備中高梁駅バリアフリー化整備事業について</p> <p>(1) 12月議会以降のJRとの交渉経過と、今後の整備スケジュールについて説明を求める</p> <p>(2) 現駅舎の風情や機能を新駅舎にどのように盛り込むのか。デザイン、動線、歴史的建造物という観点から確認する</p> <p>5 政策の統括と組織のあり方について</p> <p>(1) 様々な事業や施策が展開される中、それぞれの調整を行うセクションが必要と考えるが、事業内容、予算編成、タイムスケジュールを統括する各課横断的なセクションが必要ではないか</p>
11	妹 尾 直 言	<p>1 学校法人順正学園について</p> <p>(1) 本部機能を岡山市に移転すると報道されたが、高梁市としてどのように対応するのか</p> <p>2 医療・福祉施策の展開について</p> <p>(1) 川上地域で進められている高齢者支援施策（高齢者向け住宅）の試みは、これからの高梁市の進んでいく方向において大変意義あるものではないかと考えるが、どのように認識しているか</p> <p>(2) 行政、医療機関、そしてNPOという民間（地域住民）が協力した医療・福祉施策の展開は全国に先がけたモデル的なものである。これを高梁市の主要施策として取り組んでいくことが必要ではないか</p>
12	内 田 大 治	<p>1 町内会活動奨励金制度について</p> <p>(1) 本事業については今年度から実施され、来年度も継続されるが、検証は行ったのか。また、事業効果についてはどのように認識しているのか</p> <p>(2) 平成24年度実績見込みと一世帯当たり500円の根拠について問う</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
12	内 田 大 治	<p>(3) 12月定例会において増額を求める一般質問をした。あらゆる方向から検討するとの答弁であったが、このことは新年度予算に反映されているのか</p> <p>2 県道新見川上線道路改良について</p> <p>(1) 県道新見川上線については、備中町布瀬地内で拡張、改良が中断している。県との交渉の現状を問う</p> <p>(2) 川上町川合側から拡張、改良する要望もすべきではないか</p> <p>3 平成25年度機構改革について</p> <p>(1) 旧4町に設置されている地域局を本庁市民生活部に統合することが市政運営の効果的な推進になるのか</p> <p>(2) 各地域との連携を図るために地域局を統合するとしているが、現行の地域局のより充実を求める</p> <p>(3) 西部土木事務所について</p> <p>① 具体的な設置場所、人員及び職務内容について問う</p> <p>② 災害時の市民対応を的確かつ迅速に行うためには、農林関係の事業も含めて管轄すべきではないか</p>